

令和元年度 事業所向け放課後等サービス自己評価表(くすくす)

令和元年 12月実施

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			区切られた部屋があるので、活動を皆でやる時間個別に活動したい児童のニーズを聞けるスペース確保や目が届きやすい
	② 職員の配置数は適切であるか	○			個々の能力にかなりの差はあるがそれをカバーしながらやっている
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	建物構造上階段での出入りは大変なので裏の段差の少ない所での出入りをしてもらっている
業務 改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			個々の職員が自分の出来る事への目標を定期的に聞いている 児童の支援も個々に設定、見直し、行動改善も行えている
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートに答えてもらう 常に、保護者の言葉に耳を傾け適宜に対応、応答している
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			会報は出していないが、リタリコの施設紹介は更新を心掛けている
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			読み合わせや、資料を出し回覧したり外部にも出かけている

令和元年度 事業所向け放課後等サービス自己評価表(くすくす)

令和元年 12月実施

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年に1回必ずやる面談で保護者とこちらでの様子とお家での様子を照しあわせこの先の事を踏まえ計画している
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			契約時アセスメントを使い早く状況を適用できるよう使っている 又、個別面談で近々の状況を把握し
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			月末から月初に次月の大きな計画を立て細かい計画をその週ごと決め、当日 利用する児童の個々に合わせプログ
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節は勿論、時事に合ったものを使い 児童の成長にも合わせ出来る事の促進も考えている
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			朝礼、準備日に職員で話し合い資料な ども使い情報を得て、共有しながら行っている
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個々の目標に使うツールを作成したり 集団で行う活動の出来る、出来ないも 念頭に入れ計画を進めている
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼を毎日行う中で、児童に行いたい 支援までを打合せしている
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼で伝言する事や、気づいたことを 話、思い出した時も職員間ですぐそば で仕事をしているので話をし共有し
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			ツールを使っているものは保管し、 見直し支援計画と照らし合わせ記録、 改善をしている
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			児発管を中心に行っている
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			時々によって、児童の動きや心身状況 も違う事も考え対応している	

令和元年度 事業所向け放課後等サービス自己評価表(くすくす)

令和元年 12月実施

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者との 連携 関係機関 や保護者との 連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管か、施設長が参加している
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			十分に行えている
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				該当者なし
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	支援相談事業所からの情報共有で足りているため前年通所事業所と情報共有はしていない
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			去年利用していた児童の心配事が多かった為、相談事業所を通いいつでも情報の提供をする旨を伝えていた
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			助言や、相談を行った事がある
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	そのような機会は今の所ない
	㉗ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		○		近所の清掃活動に事前に参加している程度
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			帰りの送迎時、引き渡し時に一日の様子や支援計画の支援した内容などを伝え、家での出来事や学校からの話
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			個別に対応し、利用日数が変化あった時にはこちらから電話や対話を心掛けている	

令和元年度 事業所向け放課後等サービス自己評価表(くすくす)

令和元年 12月実施

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③⑩ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時、また変更時に行っている
	③⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			個別に対応し、ノートや直接会ったりしながら対応している
	③⑫ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			運動会や事業所見学などで対応している
	③⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			行えている
	③⑭ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	会報はやっていない
	③⑮ 個人情報に十分注意しているか	○			職員、退職者にも念を押すと共に事業所でも配慮している
	③⑯ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			わかりやすい言葉、伝え方、言い回し等気を使いわかっているか観察、状況を分析して確認している
③⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		

令和元年度 事業所向け放課後等デイサービス自己評価表(くすくす)

令和元年 12月実施

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			職員には朝礼時に読み合わせを行い、保護者には 117 などの緊急伝言ダイヤルを体験できる日に声掛けをした
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			地震訓練、火災訓練を行っている
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアルを読み合わせしている他不良な行為を見かけて時には、虐待になる前に注意、助言を行っている
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束が必要な児童は現在ご利用がない
	④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーの児童には個別に医師からの注意書を頂き、その児童がご利用の際は排除している
	④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		事例集を作成まではしていないがその都度ヒヤリハットにならないようにの声かけを、朝礼、終礼で反省検討をしている